



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 632 号

平成28年 6 月20日編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男
編集責任者 大 橋 邦 啓
印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

(公社) 埼玉県獣医師会第68回定時総会・
懇親会開催……………1
埼玉県獣医師政治連盟総会開催……………24

会務報告

第2回総務委員会……………25
第3回総務委員会……………25
第2回理事会……………25

予告

東支部学術講習会のお知らせ①……………26
南第一支部・南第二支部合同学術講習会
のお知らせ……………26
東支部学術講習会のお知らせ②……………27

新入会員報告

新入会員紹介……………28

ひろば

北支部学術講習会開催報……………30

お知らせ

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会
(川崎)、獣医学術関東・東京合同地区学会
開催案内・参加申込(再掲載)……………31
産業廃棄物適正処理講習会の
開催について……………32

切り抜きニュース

○猫と人間
ー「優しい伴侶」古代からつきあいー 33
○国内最高齢69歳「はな子」死ぬ
ーアジアゾウ、戦後来日ー ……33
○B S E 検 査 原 則 廃 止 へ ……34
○新元素はニホニウム
ー日本初、理研チーム 命名ー ……34

埼玉県獣医師会学術広報版 ……35

事務局より

事務局メモ……………36

編集後記……………37

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社)埼玉県獣医師会第68回定時総会開催

平成28年6月8日(水)午後2時から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」に於いて、多くの会員を始め、御来賓等、総勢250名を超える関係者が出席して、公益社団法人としては4回目となる第68回定時総会が盛大に開催され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。



高橋三男埼玉県獣医師会会長挨拶

総会は、総務委員会の大橋邦啓委員長(北支部)と青山利雄副委員長(東支部)が総合司会者となり、各総務委員が役割を分担して、次により進められました。

(1) 開会のことば

中村 滋副会長が開会を宣言した。

(2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和

小山正人委員(西支部)の進行により、全会員が起立し「会員憲章」の唱和を行った。

(3) 物故会員に対し黙祷

岩井 哲委員の進行により、昨年度御逝去された、さいたま支部・佐藤源治先生、南第一支部・小林圀仁先生、北支部・久保藏良先生、門倉武雄先生、東支部・岡田利久先生、農林支部・鷹觜尚夫先生、並びに団体支部・長島宏之先生、吉田 清先生の御冥福を祈り、全員起立し黙祷を捧げた。



全員起立して会員憲章を唱和



ご来賓の皆様

前列右から 埼玉県知事代理 埼玉県農林部長 河村仁様、埼玉県議会福祉保健医療委員長 白土幸仁様、日本獣医師会顧問 北村直人様、日本獣医師会専務理事 境政人様、埼玉県畜産会会長 坂本健次様、埼玉県農業共済組合連合会会長 小森谷武雄様、埼玉県肉用牛経営者協会会長 植井敏夫様、日本政策金融公庫さいたま支店国民生活事業統轄 田中照久様

後列右から 埼玉県畜産安全課長 岩田信之様、同生活衛生課長 三田和正様、同みどり自然課長 豊田雅裕様、埼玉りそな銀行執行役員さいたま営業本部長 浅香哲也様、武蔵野銀行地域サポート部ソリューション営業室室長 当間拓生様、(株)ヘリテイジリゾート代表取締役社長 杉田憲康様、埼玉県養豚協会会長 加藤健一様、学校法人シモゾノ学園理事長 下藺恵子様

(4) 会長あいさつ

公益社団法人として第4回目を迎えた第68回埼玉県獣医師会定時総会の開催に当たり、関係機関の皆様にご案内申し上げましたところ、埼玉県から河村仁農林部長、県議会からは白土幸仁福祉保健医療委員長、また、常日頃、ご指導をいただいております日本獣医師会からは、顧問で日本獣医師会政治連盟委員長の北村直人様、専務理事の境政人様をはじめ、多くの関係団体の皆様のご臨席をいただきまして盛大に開催できますことを主催者を代表して、心から厚く御礼申し上げます。

また、総会後の懇親会からは、極めてご多忙の

中、上田清司埼玉県知事、宮崎栄治郎埼玉県議会議長、小野克典桶川市長、さらには、衆参両院の国会議員、県議会議員など、多数のご来賓にご臨席をいただけることとなっております。

本日の総会に至るまで、総務委員会、理事会を開催し準備を進めるとともに、支部総会に出席をさせていただく中で、会員の皆様方のご意見を伺うことができ、改めて支部役員の皆様に感謝申し上げます。

さて、我々獣医師会を取り巻く環境の変化につきましては、少子高齢化が一層、進んできていることであり、この問題は、あらゆる分野に影響を

与えてまいります。

このような背景の中、「日進月歩」はもとより「秒進分歩」でめまぐるしく変化する時代にあって、私たちにとって、これからどのように対応していくかが、喫緊の課題となっております。少子高齢化により畜産物の消費も減少し、畜産に係わる公務員や団体獣医師の役割も変化してきますし、家庭動物の減少により動物病院にも影響が現れてまいります。

そういう状況の中にあって、新しい獣医師が毎年、1千名程度、獣医師の国家ライセンスを取得して、国や地域社会のために活躍されています。しかし、私は獣医師に与えられた使命をより大きく発揮するためには、個人の力よりも、組織を介することによって、個人の能力が最大限に引き出せるものと考えています。そして、その時に、獣医師のライセンスが、あたりに社会的責任と行動に対する決意を与えてくれるものであります。埼玉県獣医師会は、国や地域社会のために貢献しようとの決意の下で、公益社団法人に移行したところであります。従って、私は会員の皆様が法人の中で、個人として何ができるのか、何をしなくてはならないのかを考えながら行動していくことが大切なことと思っております。

災害時での愛護動物の救護について、埼玉県知事と救護活動に関して協定を結ばせていただいておりますが、昨今では、災害が頻繁に発生するようになり、実際に大規模災害に直面した時に十分な対応ができるのか、不安が残る部分もございます。

このような中で、獣医師会が災害発生などの場面で社会的役割を十分に発揮してまいりますためには、獣医師としての組織力を高めて、これらの力をもって使命を果たしていくことが重要であり

ますので、私は、獣医師の国家ライセンスを獣医師会に結集するために、一層、努力していきたいと考えております。

狂犬病について、戦後は、この病により多くの方々が尊い命を亡くされました。当時は、狂犬病のワクチンをアメリカから輸入し、数少ない獣医師の監督の下で警察官に予防注射をさせていたと聞いております。あれから約70年が経ち、今や、日本は狂犬病の清浄国になりましたが、海外ではいまだに10分間に1人が死亡しているのが現実で、国内への侵入は予断を許しません。埼玉県獣医師会におきましては、市町村長との連携の下で、会員の皆さんが責任と誇りを持って集合狂犬病予防注射を実施し、狂犬病の発生予防に取り組んでいるところであり、全国に誇れる予防注射体制を確立しているものと認識しております。

また、6月6日は埼玉県畜産会の創立60周年記念式典に参列させていただきました。その折に思い出されたことは、戦後の食糧難の中で国策として進められた食糧増産のことです。この時代にあって、獣医師会にとりましては、畜産の振興が最重要課題でした。昼夜を分かたずの農業振興に努められた方々のお陰で、今や、埼玉県は全国に誇れる都市近郊農業が発展しております。本県は、生産から流通、消費の一貫した体制が整えられた、最も恵まれた環境ではなかろうかと思っております。

この60周年記念式典において、若い後継者が活躍する様子を発表していただきましたが、私は、このような若い世代が育つ埼玉県の畜産には、明るい未来が開かれていると確信したところであり、式典においては「我が畜産に栄光あれ！」と祝盃を挙げさせていただきました。

現在、全国の動物病院のうち、獣医師1人とス

スタッフ2、3人の病院が全体の60%であり、飼育者からの広範囲な全ての要請に応えられるような状況ではありません。

しかし、一方では、24時間体制の医療機関や高度医療に特化した病院が開設されてきており、飼育者に安心を提供しています。動物病院を1人で経営する獣医師は、勤務獣医師や動物看護師などと協調し、病院の中心として、その能力を最大限に発揮していく必要があります。

少子高齢化の影響で、家庭動物が減少の一途を辿っており、特に、年配の方々は、将来、動物の世話が出来なくなるとの不安から、新たに動物を飼おうと思わなくなっております。このような中であって、我々は、個人病院での役割、そして組織としての役割を改めて認識し、対応していかなければならないと思っています。

今や、獣医師会会員も高齢化してきています。動物病院では後継者の確保に悩んでいる方も多いと思います。最近では動物病院の承継に関する書籍も出版されるなど、後継者問題に関心が高まっておりますが、埼玉県庁には、第三者による事業承継に関して、無料で相談が受けられる窓口も開設されております。

会員の皆様には、これからも、多種、多様な会合に参加していただく中で、これまでの経営を振り返りつつ、これからの将来について考えていただきたいと思っております。

最後に、日本獣医師会の理事会の話題についてお話しします。

昨年9月、関東・東北地方を襲った集中豪雨により、茨城県常総市内で鬼怒川の堤防が決壊し、住宅地に濁流が流れ込む大規模な災害がございました。茨城県の要請で、自衛隊のヘリコプターが救助に出動し、住民の救出作業に当たりましたが、

屋根の上に取り残され、助けを待つ老夫婦が犬と猫とともに、救助される様子がテレビで生中継され、大きな注目を集めました。テレビには、自衛隊のヘリコプターが被災者に近づいては何かを話している様子が映し出されておりました。後日、このことを藏内日本獣医師会会長が中谷防衛大臣に尋ねたところ、ヘリコプター隊員には人命救助を優先することが司令官の指示であったところですが、隊員からの被災者への問いかけに「この犬や猫は、私たちの家族です」と答えたそうです。これを聞いた防衛政務官は、動物達も家族であるので、伴に救出すべきとの判断により、被災者を動物とともに救助したとのことでした。

当時のフェイスブックでは、人と動物とともに救助した自衛隊の行動に対して、大多数の方が賞賛しておりました。

このことは、多くの国民が、災害などの緊急時においては、自衛隊は人命救助を優先すべきであると思いつつも、一方では、動物との同行避難や動物愛護に対する理解も深まってきているからこそ、この救出活動が多くの方々に感動を与えたものと思われます。

私たち獣医師会会員としましても、このような災害等の緊急時における、人と動物の救護の在り方について、広く国民に理解していただけるように一層、努力を積み重ねていくことが必要であると強く感じました。

このように獣医師会を取り巻く課題が山積する中、私は、埼玉県獣医師会会長として、そして日本獣医師会全国会長会議常設議長として、会員や日本獣医師会をはじめとする関係機関の皆様と、これまで以上に連携を深め、社会から期待される獣医師会を目指し、時代の潮流を常に見極め、様々な角度から複眼的に物事を見る「虫の目」、また、

高い位置から俯瞰的に全体を見わたす「鳥の目」、そして潮の流れ、即ち時代の流れを先読みする「魚の目」を持ちつつ、初心を忘れず、また何事にもめげることなく、勇気をもって、「熟慮・決断・実行」をモットーに、声ある声は速やかに取り入れ、声なき声にも耳を傾け全力を挙げて会務の運営に邁進してまいりますので、どうぞ、よろしくお願い

いたします。

終わりにあたり、本日の総会が皆様方のご理解とご協力により、各議案が円滑に可決、承認をいただきますことを心からお願い申し上げますとともに、ご臨席をいただきましたご来賓の皆様方に、改めて、御礼申し上げます、主催者を代表しての挨拶とさせていただきます。

自衛隊隊員に日本獣医師会会長から感謝状を贈呈

平成28年6月22日の日本獣医師会通常総会の席上で、昨年9月の茨城県常総市の鬼怒川の堤防決壊の際に、人と動物をともに救出した陸上自衛隊第12ヘリコプター隊第1飛行隊の5名に、動物愛護精神の高揚に顕著な功績があったとして、藏内勇夫日本獣医師会会長から感謝状が贈呈された。



藏内勇夫日本獣医師会会長から感謝状を贈呈されている陸上自衛隊第12ヘリコプター隊第1飛行隊員



表彰を受けた5名の隊員と藏内勇夫日本獣医師会会長(右から3人目)

(5) 議長等選出

議事に先立ち、総合司会の大橋邦啓委員長から、本日本午後2時30分現在の出席会員数は、本人出席185名、委任状提出者442名、合計627名で、定足数を満たしていることから、定款第17条の規定により本総会は成立している旨が報告された。

続いて議長等の選出方法を諮った。出席者からの「司会者一任」の声により、司会者が議長に比留間一男先生(西支部)、副議長に美馬典城先生(衛生支部)を指名し、選任された。

また、総会運営委員として、総会運営規定第2条により各支部から推薦されている次の委員が紹介された。

さいたま支部	石井 渉先生
南第一支部	友成 公一先生
南第二支部	石黒 博之先生
西支部	竹島 昌俊先生
北支部	小林 孝之先生
東支部	竹田 誠先生
衛生支部	福田 郡盛先生
農林支部	宇田川浩一先生
団体支部	山岸 郭郎先生

議長及び副議長が登壇し、就任の挨拶と議事進行に対する協力を求め着席した。



円滑な議事運営に御尽力頂いた
左から 議長の比留間一男先生、副議長の美馬典城先生

(6) 議事録署名人の選出及び書記の指名

議長は議事録署名人に鴻巣泰先生(農林支部)、小林精一郎先生(衛生支部)、また、書記に安藤陽子先生(衛生支部)、林美津子先生(衛生支部)を指名した。

(7) 議事

報告事項 平成28年度事業計画および収支予算に関する件

本件について議長の求めに応じ、事務局 水島健雄専務理事が平成28年度事業計画並びに収支予算の概要を報告した。

議長は、事業計画並びに収支予算は理事会の決議事項であり、総会に報告することとされている旨を説明した上で、確認したい事項の発言を求めたところ、発言はなく、本件報告は了承された。

決議事項

第1号議案 平成27年度事業報告の承認に関する件

議長は第1号議案を上程し、求めに応じ事務局 高橋公敏事務局長並びに林繁雄理事が平成27年度事業の実施内容を報告した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、平成27年度事業報告の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第2号議案 平成27年度決算の承認に関する件

議長は第2号議案を上程し、求めに応じ事務局 水島健雄専務理事が平成27年度決算について「貸借対照表」、「正味財産増減計算書」、「同内訳書表」、「財務諸表に対する注記」、「附属明細書」および「財産目録」により説明した。

次に、議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して石黒富雄監事(南第二支部)から平成27年度事業報告並びに計算書類およびその附属明細書、財産目録について平成28年4月28日に監査したところ適正であった旨が報告された。



石黒富雄監事による監査報告

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、平成27年度決算の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第3号議案 平成28年度会費(負担金)および入会金(案)に関する件

議長は第3号議案を上程し、求めに応じ事務局 水島健雄専務理事が会費および入会金は、ともに平成27年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ、南第一支部太田庚一郎先生から、開業会員の組織率が悪いのは、会

費負担が大きく入会が進まないためと思うがいか
 が。併せて、収入に占める会費の割合を伺いた
 いとの質問に対し、高橋三男会長が、他の地方獣
 医師会と比べ、埼玉県組織率は悪くない。また、
 会費も最小限に抑制している。さらに、水島健雄
 専務理事から、会費等の割合は収入に対して16%
 を占めている旨を回答した。そのほかに質問・意
 見はなく、平成28年度会費(負担金)および入会金
 の決定について議場に諮ったところ、拍手多数を
 もって本議案は原案のとおり可決決定された旨を
 宣し、(案)の削除を求めた。

第4号議案 平成28年度一時借入金の最高限度額
 および借入・預入先金融機関の決定に関する件

議長は第4号議案を上程し、求めに応じ事務局
 水島健雄専務理事がそれぞれ平成28年度と同様と
 したい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、
 平成28年度一時借入金の最高限度額および借入・
 預入先金融機関の決定について議場に諮ったところ、
 拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決
 決定された。

第5号議案 平成28年度役員報酬に関する件

議長は第5号議案を上程し、求めに応じ事務局
 水島健雄専務理事が理事および監事の報酬の総額
 を590万円以内としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、
 平成28年度役員報酬の決定について議場に諮った
 ところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり
 可決決定された。

第6号議案 役員の補欠選任に関する件

議長は第6号議案を上程し、求めに応じ事務局

水島健雄専務理事が県の定期人事異動に伴い、農
 林支部・須賀幸司理事から辞任の申し出があり、
 その後任として、同支部・丸山盛司先生を選任し
 たい旨を説明した。

議長は、本議案について承認を求めたところ異
 議はなく、拍手多数をもって原案のとおり可決承
 認された旨を宣し、被選任者も即時、その就任を
 承諾した。

続いて、付帯決議について、議長の求めに応じ、
 事務局 水島健雄専務理事が説明した。議長が付
 帯決議を付すことについて諮ったところ異議はな
 く、拍手多数により承認された。

ここで議長は、全議案の審議の終了を宣し、議
 長及び副議長の任を解くとともに円滑な議事運営
 に関して謝辞を述べ降壇した。

(8) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈

直井昌之委員(さいたま市支部)から、米寿5名、
 喜寿3名、古稀5名が紹介され、それぞれの代表
 者に高橋会長から祝寿表彰状及び記念品が贈呈さ
 れた。

続いて功労会員5名が紹介され、功労会員証及
 び記念品が贈られた。



高橋三男会長による祝寿表彰
 受賞者は長澤泰保先生(南第二支部)
 受賞後謝辞を述べられた

(祝寿表彰者)			衛生支部	福田健治先生
米寿	南第一支部	林 政芳先生	衛生支部	水澤 馨先生
	農林支部	浅見 清先生	団体支部	岡部隆一先生
	農林支部	市川昭三先生	(功労会員) 衛生支部	水澤 馨先生
	団体支部	赤塚 護先生		(代表受賞者)
	団体支部	井上久雄先生	さいたま市支部	菅野隆雄先生
喜寿	衛生支部	真下安雄先生	南第二支部	長澤泰保先生
	団体支部	片岡弘毅先生	衛生支部	福田健治先生
	団体支部	田村 弘先生	団体支部	岡部隆一先生
古稀	南第二支部	長澤泰保先生		
		(代表受賞者)		
	さいたま市支部	菅野隆雄先生	また、全ての受賞者が起立する中で、代表して 長澤泰保先生(南第二支部)が謝辞を述べられた。	

謝 辞

受賞者を代表致しまして、一言御礼申し上げます。
只今は、第六十八回定時総会の席上におきまして、
御来賓の方々の御臨席のもと、米寿、喜寿、古稀、功
労と、それぞれ名誉ある賞を頂きましたことは、誠に
身にあまる光栄であります。

本日まで、埼玉県獣医師会の一員として、本会の高
橋会長をはじめ、役員の方々、諸先生からご支援、ご
指導を賜り心より感謝申し上げます。

私たちは今後も、本日 of 誉を忘れることなく、健康
管理に注意するとともに、これからも埼玉県獣医師会
会員として、社会に貢献してまいりますので、なお一
層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人埼玉県獣医師会の益々の御
発展を祈念致しまして、受賞者を代表して、謝辞と致
します。

平成二十八年六月八日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
南第二支部 長澤 泰保

(9) 感謝状の贈呈

直井昌之委員(さいたま市支部)から2名が紹介され、高橋会長から感謝状が贈呈された。

アクティ株式会社 降旗弘雄 様
(埼玉県獣医師会の事業運営に貢献)
三和メディカル株式会社 板橋利男 様
(埼玉県獣医師会の事業運営に貢献)

(10) 平成28年度愛鳥週間野生生物保護功労者表彰状の伝達

続いて高野宜彦委員(北支部)から、野生生物保護功労者として日本鳥類保護連盟会長賞を受賞した栢森武等先生(西支部)が紹介され、県みどり自然課長 豊田雅裕様から褒状が伝達された。

(11) 新入会員紹介

青山利雄副委員長(東支部)により、新入会員24名、転入会員1名が紹介された。

(12) 来賓祝辞

大橋邦啓委員長の進行により、次の方々から御祝辞を頂いた。

埼玉県知事 上田清司 様
(代理 埼玉県農林部長 河村 仁様)
埼玉県議会福祉保健医療委員長 白土幸仁様
日本獣医師会顧問 北村直人様
日本獣医師会専務理事 境 政人様
埼玉県畜産会会長 坂本健次様

埼玉県議会福祉保健医療委員長

白土幸仁 様 祝辞

今日は、公益社団法人埼玉県獣医師会の第68回定時総会ということで、全ての議案につきまして、皆様からの活発な意見の中から、ご承認されまし



御祝辞を頂いた
埼玉県議会福祉保健医療委員長 白土幸仁 様
たことを、大変お喜び申し上げます。

また、高橋会長を中心に、埼玉県政発展のため、公衆衛生発展のため、様々なご努力をいただいていることを、この場をお借りして、皆様に感謝を申し上げたいと思います。誠にありがとうございます。

私の方から、一点お話をさせていただきますが、獣医師というのは、皆さんご存じのとおりでございますが、人以外の動物を扱っているということでございます。先日、私もテレビで「精霊の守り人」を書いた上橋菜穂子さんという作家の方と、獣医師の加藤さんという方が対談されているのを拝見いたしました。その中で、一番上にいるのが人間で、その下に猛禽類などがおり、さらにその下に草食動物、微生物などがいる、いわゆる生態系ピラミッドがありますが、今やこの図が変わってしまったのだという議論をしていました。なぜかと言いますと、これまでは人間が頂点で、全てを創造しているのが神であったものが、人間が生態系の頂点から外れて創造主になったというものでした。具体的には、人間がIPS細胞とか、もしくは文明の発展によって様々な生物を絶滅させるまでの力を持ってしまったということです。まさに、人間は生態系の頂点から離れて、創造主の神になってしまったというお話でした。

生態系を保っていく中で、人間以外の動物を扱っているのは獣医師の皆様であります。平成28年度事業計画の重点項目の中には、獣医師の皆様の倫理をしっかりと教育するという項目もございましたが、人間の生態系を守るためにも、皆様の役割は、ますます大きくなっていると感じております。

県では、被害ペットと避難所でのペット管理、そういったものを獣医師会と協力していきながら、また、ボランティア団体の皆さんのご協力をいただきながら、どうやれば、避難された時のペットを安全・安心、そして公衆衛生にのっとった形で管理できるのかを、今年度、新規の事業として議会として可決をさせていただきました。

これからも皆様のご支援をいただきながら、今後とも頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方のご活躍と、獣医師会のますますのご発展を祈念申し上げまして、お祝いのご挨拶といたします。本日は、誠にありがとうございます。



御祝辞を頂いた
日本獣医師会顧問 北村直人 様

日本獣医師会顧問 北村直人様 祝辞

日本獣医師会顧問の北村直人でございます。本日は第68回公益社団法人埼玉県獣医師会の定時総会、心からお慶び申し上げます。

また、先ほど、長年の獣医師会に対する功績で

表彰を受けられました先生方には、御礼とお祝いを申し上げます。

私は、埼玉県獣医師会をはじめ、地方会が健全に運営されることは、日本獣医師会にとって大変ありがたいことだと思っております。地方会と日本獣医師会とが足並みをそろえて、一つの方向に向かって進んでいく、これが私どもの藏内会長の願いでもあり、また、皆様の願いでもあるのではないかと考えています。

また、私は、将来、獣医師は余ってくると思っています。そうならないために、どうしていかなければならないか。本日の総会でも、人と動物の共生社会の構築ということが、公益事業の中では大きくうたわれている訳であります。

先の動物愛護法の改正でも、人と動物の共生社会を構築していくことが法律の目的でありましたが、その共生社会とはどういうものなのか、ビジョンをしっかりと伝えるとなると描ききれていないところがあります。もし、ビジョンを描くとするならば、獣医師法の1条にありますとおり、獣医師は動物の健康を管理し、それと同時に、人への公衆衛生の向上に寄与することです。

我々は、アニマルウェルフェア(動物福祉)に沿って、感染症を予防し、人と一緒に暮らすであろう家族(動物)には戸籍を作る。マイクロチップをきちっと挿入し、そしてアニマルセラピーという、心のケアもできるような、そういう動物と人とが共生する社会を獣医師自らが作っていかなければならないのではないだろうか、と感じているところでございます。

私は、先ほどの、政治連盟の総会での挨拶では、非常に厳しい獣医師の将来像を述べさせていただきました。国は弁護士の数を増やすのが間違いであったことを明確にしましたが、一方では、2つ

の医学系学科を作ることを許可しておきながら、既存する医学部の定数を削減していくという違った政策がとられています。

そういうことを考えた時に、我々は、やはり、国からいただける国家職と国家資格というものがステイタスであり、そして、そのシンボルが獣医師会に入会することだということを肝に銘じていかなければならないと思っています。

人と動物の共生社会の構築について、一つの案がありますが、懇談会の席でお話することにしたしまして、ここでは、獣医師が考える人と動物の共生社会というものがどうあるべきかということとを皆さんで知恵を出しあって考えていただきたいとお願い申し上げまして、第68回定時総会のご挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。



御祝辞を頂いた
日本獣医師会専務理事 境 政人 様

日本獣医師会専務理事 境 政人様 祝辞

本日は、第68回公益社団法人埼玉県獣医師会の定時総会が成功裏に開催され、誠にありがとうございます。

高橋会長をはじめ、埼玉県獣医師会の役員の皆様方、また、会員の皆様方には、日頃より、日本獣医師会の活動に、ご理解、ご協力を賜っておりますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

さて、4月14日に端を発します熊本震災に、私ども日本獣医師会は、4月16日の本震災が発生しました日に本部を立ち上げ、18日には第1回の会合を開催いたしました。そして、その日のうちに、皆様方にいろいろなお願いをしたわけでございます。まず、第一に、義援金の募集でございます。これは、私どもの仲間である熊本県獣医師会会員の復興、再興と、被災された方の動物を救護することに使わせていただくことになっております。

また、熊本県獣医師会では、常務の家も被災され、職員が手薄ということで、人的な支援もお願いしてございます。熊本県で飼いきれない犬や猫等につきましても、近県に保護していただいております。皆様には、様々なご支援をお願いしているところであります。義援金につきましては、6月7日現在、22の地方獣医師会から、1千6百万円を納めていただいております。そのほかに、獣医師個人で寄付金を出していただいた方もございまして、合計で2千万円になっております。皆様方には、引き続きまして、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私どもは、現在、様々な課題を抱えておりますが、重要なのは、私ども一人ひとりが、自分の課題としてとらえ、主体的に行動していくということが最も重要だと考えております。その上で、皆様方はお仲間と連携しながら、その解決に向かって行動していくことかと思っています。そして、行動しても更に難しい部分は北村先生などの政治の部門をお願いしていくことになろうかと思っています。その行動の結果が国民全体の利益につながるとともに、国民から評価され、しいては我々獣医師の利益にもつながっていく。こういったことが、やはり公益社団法人に求められているのではないかと考えております。これらのことは、私

ども日本獣医師会だけでは解決できませんので、是非とも皆様方のご理解とご支援を賜りながら、一緒になって、活動していただきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、埼玉県獣医師会及び会員の皆様方、ご列席の方々の今後の一層のご活躍を祈念申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



御祝辞を頂いた
埼玉県畜産会会長 坂本健次 様

埼玉県畜産会会長 坂本健次様 祝辞

公益社団法人埼玉県獣医師会の第68回定時総会が、このように盛大に開催されましたことを心よりお祝い申し上げます。

また、高橋会長さんをはじめ会員の皆様方には、私どもの畜産業への多大なご支援をいただいておりますので、厚く御礼申し上げます。

埼玉県畜産会は県内の畜産農家を対象に、経営指導、畜産の登録、家畜精液の販売、家畜衛生指導、畜産価格安定制度の運用など、多くの事業を行っております。また、酪農協会、肉用牛経営者協会、養豚協会、養鶏協会、養蜂協会など、県内の多くの畜産生産者団体の事務局となっております。

畜産にとって経営の最大の課題は、家畜疾病に

対する対応です。産業動物を対象とした診療を行っていただいている先生方には、家畜の飼養衛生管理技術などの指導を行っていただいております。畜産経営の安定を図る上で、重要な役割を果たしていただいております。

口蹄疫や鳥インフルエンザは中国、台湾、韓国という隣接国で、依然発生が続いており、国内では豚の流行性下痢や牛の白血病など、撲滅していかなければならない疾病がまだまだあります。家畜防疫対策の一層のご指導をお願いいたします。

また、埼玉県獣医師会の会員の皆様には、人の心を癒す愛玩動物や野生動物の獣医療、そして、食肉検査をはじめとする公衆衛生部門などの多くの現場でご活躍されて実績をあげておられ、心から敬意を表するところでございます。

結びに、埼玉県獣医師会が高橋会長を中心にますます発展することをご期待申し上げますとともに、ご参会の皆様のご健勝、ご繁栄を祈念申し上げます。祝辞とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

(13) 来賓紹介

大橋邦啓委員長が御来賓を紹介した。

来賓

埼玉県農林部長	河村 仁様
埼玉県議会福祉保健医療委員長	白土幸仁様
日本獣医師会顧問	北村直人様
日本獣医師会専務理事	境 政人様
埼玉県畜産会会長	坂本健次様
埼玉県農業共済組合連合会会長	小森谷武雄様
埼玉県肉用牛経営者協会会長	植井敏夫様
日本政策金融公庫さいたま支店	
国民生活事業統轄	田中照久様

埼玉県農林部畜産安全課長 岩田信之様
 埼玉県保健医療部生活衛生課長 三田和正様
 埼玉県環境部みどり自然課長 豊田雅裕様
 埼玉りそな銀行執行役員さいたま営業本部長
 浅香哲也様
 武蔵野銀行地域サポート部ソリューション
 営業室室長 当間拓生様
 (株)ヘリテージリゾート代表取締役社長

杉田憲康様
 埼玉県養豚協会会長 加藤健一様
 (学校法人)シモゾノ学園国際動物専門学校
 大宮国際動物専門学校理事長 下藺恵子様
 土屋総合法律事務所 顧問弁護士
 中田 貴様
 土屋総合法律事務所 顧問弁護士
 平岡広輔様
 関東信越税理士会 春日部支部長
 間嶋順一税理士事務所所長 顧問税理士
 間嶋順一様
 公益法人アドバイザー古川博章行政書士
 事務所代表 古川博章様
 埼玉県中央家畜保健衛生所所長 丸山盛司様
 埼玉県川越家畜保健衛生所所長 小川 実様
 埼玉県熊谷家畜保健衛生所所長

宇田川浩一様
 埼玉県農業技術研究センター所長
 福井純夫様
 埼玉県秩父高原牧場長 吉野賢一様
 埼玉県食肉衛生検査センター所長
 柴田 穰様
 埼玉県動物指導センター所長 中村眞幸様
 さいたま市動物愛護ふれあいセンター所長
 中村 浩様

埼玉りそな銀行さいたま営業部営業第二部長
 菊地耕太郎様
 埼玉りそな銀行さいたま営業部
 グループリーダー 土屋俊弘様
 武蔵野銀行地域サポート部成長分野推進
 グループ副グループ長 医療福祉担当
 市川琢也様

賛助会員

アクティ(株)常務取締役 久保博巳様
 アクティ(株)顧問 降旗弘雄様
 アクティ(株)さいたま営業所所長 金子 顕様
 (株)アスコ営業部取締役営業部長 青島克明様
 (株)アスコ大宮営業所所長 相川富男様
 森久保薬品(株)取締役常務 高崎正好様
 森久保薬品(株)埼玉事業部部長 小林絵梨子様
 日本全薬工業(株)埼玉事業所所長 小川 勝様
 日本全薬工業(株)野田事業所所長 橋本憲輝様
 (株)武蔵野ペット霊園代表取締役

山川勝弘 様
 (株)アサヒコミュニケーションズ会長
 新井正敏様



左から 顧問弁護士の中田 貴様、平岡広輔様、顧問税理士の間嶋順一様、行政書士の古川博章様

(14) 閉会のことば

小暮一雄副会長が総会運営に対する御礼を述べ、午後4時30分、閉会を宣言した。

第68回通常総会出席者数(最終出席者)

支部名	さいたま市	南第一	南第二	西	北	東	衛生	農林	団体	合計
本人出席	32	7	5	25	23	43	14	23	13	185
委任状出席	25	36	10	44	25	43	98	70	91	442
合計	57	43	15	69	48	86	112	93	104	627

賛助会員 7社(11名)



「組織強化努める」
県獣医師会が総会

埼玉県獣医師会は8日、さいたま市大宮区で定期総会を開催し、会員ら約250人が出席。2015年度事業報告や16年度事業計画、収支予算案などを承認した。高橋三男会長は「獣医師の使命である国や地域住民に奉仕するには、個人ではなく組織に入って活動することが重要なので組織強化に努めていきたい」と力強くあいさつした。写真。懇親会には、上田清司知事をはじめ政財界から多くの来賓が出席した。

(荒木敏行)

平成28年6月11日 埼玉新聞

広告

DS PHARMA
ANIMAL HEALTH

新発売

小さいサイズで
飲ませやすく扱いやすい!ピモベンダン[®]なら
dsピモハート!

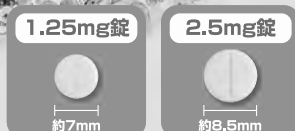
- 1 1.25mg、2.5mgのラインナップ
小型犬から中型犬までこの2剤形でカバーできます。
- 2 小さいサイズで飲ませやすい
飼い主様にとって、毎日の投薬が楽になります。
- 3 薬剤コストの低減
飼い主様の服薬コンプライアンスを高めます。

(動物用医薬品) (指定) (要指示) 犬用慢性心不全改善剤

dsピモハート錠[®]
dsPIMOHEART Tablets 1.25mg/2.5mg
(ピモベンダン錠)



製造販売元
DSファーマアニマルヘルス株式会社
<https://animal.ds-pharma.co.jp>



埼玉県獣医師会 新入会員の紹介

懇親会では、新入会員の紹介と花束の贈呈が行われました。青山利雄副委員長(東支部)が出席された新入会員の先生を紹介。高橋三男会長から入会を祝して一人ひとりに花束を贈呈し、新入会員からは自己紹介をしていただきました。



前列 左から

小暮一雄副会長、県議会議員 野本陽一様、県議会議員 宮崎栄治郎様、高橋三男会長、埼玉県知事 上田清司様、日本獣医師会顧問 北村直人様、埼玉県医師会会長 金井忠男様、さいたま商工会議所会頭 佐伯鋼兵様、埼玉新聞社社長 小川秀樹様、中村滋副会長

後列 左から

小林典子先生(南第一支部)、市川直紀先生(西支部)、馬島暁彦先生(西支部)、磯部哲治先生(北支部)、殿村祐紀先生(北支部)、奥澤教雄先生(東支部)、秋山義侑先生(農林支部)、山中梨沙先生(農林支部)、中村摩耶先生(団体支部)、栢森康司先生(団体支部)、石川直樹先生(団体支部)、友光誠治先生(団体支部)、長尾暢先生(衛生支部)、川田学先生(東支部)

続いて、小林典子先生(南第一支部)が「多くの御来賓、先輩方の皆様を前に、高橋会長から素晴らしい花束をいただき身に余る光栄です。また、入会に際しましては、諸先輩方から丁寧なご指導を受け賜り、誠にありがとうございました。これからは、本日の喜びを忘れずに、埼玉県獣医師会の会員として誇りを持って、地域社会に貢献できますように頑張っていきたいと思いますので、今後とも、よろしく、ご指導、ご鞭撻をお願いいたします。」と誓いの言葉を述べられました。

その後、高橋会長が「皆さん、入会おめでとうございます。これだけの素晴らしい先生方をお迎えすることができました。会長として、これほど嬉しいことはありません。これからは、多くの皆

様方に感謝をしながら、地域社会、国のために頑張ってください。」との言葉に続いて、上田埼玉県知事からも励ましの言葉をいただきました。

続いて、川上太朗先生(さいたま市支部)から新入会員に向けて「新入会員の皆様、ご入会おめでとうございます。同じ埼玉県獣医師会の仲間になれたことを大変うれしく思っております。私も入会して2年目になりますが、埼玉県獣医師会会員の一員として誇りを持ちつつも、身が引き締まる思いで毎日を過ごしています。会員憲章にありますように、私たちの目標は、動物の命を守り、人々の生活を豊かにすることです。これからは、会員同志が協力しあい、地域社会に貢献できますよう、ともに精進してまいりましょう。」と歓迎の辞を述べた後、入会を祝して高橋会長、上田清司埼玉県知事、宮崎栄治郎埼玉県議会議長、北村直人日本獣医師会顧問、金井忠男埼玉県医師会会長らとともに「記念撮影」と「くす玉割り」を行いました。「くす玉割り」は2本の紐が引かれると、中からは「入会おめでとう」の文字が現れ、満場の拍手が送られました。



入会を祝して行われたくす玉割り

後列中央は高橋三男会長(右から5人目)と来賓の皆様

高橋会長の左側から、上田清司埼玉県知事、金井忠男埼玉県医師会会長、宮崎栄治郎埼玉県議会議長、会長の右側は、北村直人日本獣医師政治連盟委員長

(公社)埼玉県獣医師会 総会懇親会

懇親会は、第68回定時総会に引き続き、午後5時から埼玉県知事上田清司様を始め多くの御来賓をお迎えして盛大に開催され、大橋邦啓総務委員長と林繁雄理事の司会により進行されました。



高橋三男会長の開会挨拶

(1) 会長挨拶

本日は、埼玉県獣医師会の懇親会に上田知事さんをはじめ、多くの皆様方にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。今年の11月10日、11日は福岡県北九州市において、世界獣医師会、世界医師会、日本獣医師会、日本医師会の主催で「第2回世界獣医師会－世界医師会“One Health”に関する国際会議」が開催されます。また、翌12日には日本獣医師会と地方会とで、私が委員長を務めている「2016動物感謝デー」を開催する予定になっています。是非、多くの皆様のご参加をお願いいたします。

また、人を死に至らしめた生物ランキングによりますと、一番目が蚊、二番目が人間、三番目がヘビ、そして四番目が我々獣医師が予防に努めている狂犬病を媒介するイヌとなっています。

私どもは、今後とも、人と動物が共生できる社会を築く努力をしてまいりますので、ご参会の皆

様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

(2) 来賓の祝辞

御出席を頂いた御来賓から御祝辞を頂きました。

埼玉県知事 上田清司様の御祝辞

本日は、第68回の埼玉県獣医師会総会・懇親会が素晴らしい内容で催され、誠にありがとうございます。

また、高橋会長をはじめ、獣医師会の皆様方に



埼玉県知事 上田清司様

は、人と動物が共生できる社会づくりのために、多方面にわたって、ご支援、ご協力いただいておりますことに対しまして心から感謝申し上げます。

今、高橋会長のお話を聞いてビックリしました。人が殺される第一番目が蚊であるというのは知っていましたが、狂犬病で世界の2.5万人の方が亡くなっているという事実には驚いたところであります。日本においては、そうしたことがほとんど無くなってきているということでございますが、まさしく、こうした事実こそ、獣医師会の力であると受け止めています。

本日は、日本獣医師会顧問の北村直人様をはじめ、多くのご来賓の皆様をお迎えして、こうして、すばらしい、イベントの中で、改めて、医師会と獣医師会との連携、そして国際大会が開催されること、更には獣医師会がどのような活動を行っているかということにつきましても、改めて多くのことを学ぶことができました。

これを機会に、ますます埼玉県獣医師会がしっかりと発展されますことを、心から祈念申し上げまして、お祝いのご挨拶に代えさせていただきます。本日は、誠におめでとうございます。

埼玉県議会議員 宮崎栄治郎様の御祝辞



埼玉県議会議員 宮崎栄治郎様

第68回埼玉県獣医師会の懇親会に、私ども、多くの県議会議員をお招きいただきまして誠にありがとうございました。

私は、毎年出席させていただいておりますが、ここにいらっしゃる獣医師会の皆様の大きな力のお陰で、県民が動物とともに暮らせる生活が続けられております。感謝申し上げます。

埼玉県議会では、畜産振興議員連盟や動物と共生する社会を推進する議員連盟がございまして、多くの関係議員が出席する中、先の地震で被災されたご家族が動物と支え合って生きていける社会の構築といったことなどの審議をさせていただいております。

これからも、獣医師会に寄り添った形での議会審議ができるようにしてまいりますため、どうか皆様方のご意見をお寄せいただきたいと思います。

本日の盛大な懇親会にお招きをいただいたことに深く感謝いたしますとともに、御盛會を祝してのご挨拶とさせていただきます。誠におめでとうございます。

桶川市長 小野克典様の御祝辞



桶川市長 小野克典様

日頃より、埼玉県獣医師会の高橋会長、会員の皆様には、集合狂犬病の予防注射をはじめ、公衆衛生、畜産衛生など、様々な事業で行政に大きなお力添えをいただいておりますことに、心より御礼申し上げます。

今、空前のペットブームということで、ペットの寿命も延びてきておりまして、動物病院の先生

方には、新しい病気とか、それに対するいろいろな対応があらうかと思っています。

近年のペットは家族同様に暮らすことが多くなっている反面、飼い主の事情で捨てられ、殺処分されてしまうこともまだまだ多くございます。

私も、県議会議員時代は、ここにいらっしゃる議員さんと一緒に動物と共生する社会を推進する議員連盟で活動させていただきました。今では、行政、獣医師会、関係者の皆様方のご協力により、徐々にではありますが、県内の殺処分数が減ってまいりました。

これからも、獣医師会の皆様方のご協力をいただきながら、殺処分数を減らすために、私どもも頑張ってまいりますので、引き続きましてのご協力をお願いいたします。

結びに、高橋会長の強力なリーダーシップの下、埼玉県獣医師会のますますの発展と、ご参会の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

日本獣医師会顧問 北村直人様の御祝辞



日本獣医師会顧問 北村直人様

埼玉県獣医師会の懇親会が盛大に開催され、お喜び申し上げます。

私は先ほどもお話したところではありますが、人と動物の共生につきまして、どうしても描ききれないところがあります。

そこで、私案ですが、法律を作る衆参両院の先生方が住んでおられる議員宿舎をペットと一緒に住めるように変えてもらうとか、国家公務員や地方公務員の宿舎も一緒に住めるよう規制緩和をしていただく。そうすれば公営住宅も可能になってくると思います。

ただ、ペットと一緒に暮らすにしても、単に飼っていいですよでなくて、感染症の予防ワクチンが接種できているという証明が必要であるとか、マイクロチップをきちっと入れてあることが条件だとか、かかりつけの獣医師の名前を明確にしておくとか、一つのビジョンが見えてくるのではないかと考えています。今度の選挙で当選した議員さんが、そういう世界を考えていただければ、大変うれしく思います。

終わりに、高橋会長をはじめ、埼玉県獣医師会会員の皆様方のますますのご健康を祈念いたしまして私のご挨拶といたします。本日は誠にありがとうございます。

(3) 乾杯

乾杯の御発声は、埼玉県医師会の金井忠男会長をお願いいたしました。金井会長は、懇親会のお祝いと埼玉県獣医師会の団結力の強さに感動したと発言された後、公益社団法人埼玉県獣医師会のますますの発展とご臨席の方々のご健勝とご活躍を祈念して、大きく乾杯いたしました。



埼玉県医師会会長 金井忠男様の音頭で大きく乾杯

(4) 来賓の祝辞並びに紹介

国会議員の皆様への紹介

御出席の国会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と自己紹介をお願いいたしました。



自由民主党埼玉県支部連合会副会長
自由民主党獣医師問題議員連盟
参議院議員 古川俊治様

自由民主党 参議院議員 古川俊治様

埼玉県獣医師会の皆様方には、平素からご指導、ご支援をいただいております。誠にありがとうございます。今、国の方でも、様々な課題を取り扱っておりますが、特に、厚生労働分野では、国民に直結する政策を行っております。私はその取りまとめ役をしております。特に、医療、介護、年金、雇用等を中心に、政策の作り方を学びながら実践しているところでもございます。

昨今、世界的な脅威としての新興感染症があります。近くは、ジカ熱があり、リオデジャネイロオリンピックでも懸念されているところでございますけれども、この一つをとってみても、人間と動物の共通問題であるということでもあります。

ほとんどの国で生活習慣病というのが課題でありますけれども、このことに対しましては急な対処はできませんが、新興感染症は大きな被害を国際的にもたらすということで、これをどう監視し、くい止めていくのか、獣医師の皆様方と我々医師とが共通して認識していかなければいけない政治的かつ、政策的な問題であると思っています。

引き続き、この共通感染症、新興感染症の撲滅、そして国民の公衆衛生の向上のために、ご尽力をいただきたいと思います。

もう一つ、私は大学で手術用の医療機器の研究を行っていました。この革新的な医療機器はどうやって試験したらよいのかということですが、これには枠組みもなく、試験のしようもありませんでした。そういう時は、まず動物の治療に役立てて、それを評価し、そのあとに人間に導入していくこととなります。つまり動物の医療にいち早く導入できるということでございまして、今、そういうプランを立てながら、新たな規制の在り方を考えているところであります。

獣医学と医学がともに進みながら、動物と国民の福祉に役立っていける。このためにも、獣医師会の先生方と手を取り合って頑張っていきたいと思っています。

私は、いずれ医師も過剰になってくるものと思っています。弁護士、医師、歯科医師も増やし過ぎて失敗していますので、獣医師におかれましても、十分にお考えの上、政策を決定していく必要があると思っています。偏在を全国的にしっかりと話し合っ、これをくい止めていき、地域の皆様のために頑張りたいと思っています。私も鋭意、ご協力させていただきますので、引き続きのご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。本日は、誠にありがとうございます。



国会議員の紹介
左から、大野元裕様、西田実仁様、関口昌一様



衆議院議員 村井英樹様



衆議院議員 神山佐市様



国会議員の紹介

左から、鈴木義弘様、輿水恵一様、柴山昌彦様、大島敦様、武正公一様

御出席された国会議員の先生方(選挙区順)

衆議院議員	村井英樹 様(埼玉第1区)	衆議院議員	武正公一 様(比例区)
衆議院議員	新藤義孝 様(埼玉第2区)	衆議院議員	牧原秀樹 様(比例区)
衆議院議員	黄川田仁志様(埼玉第3区)	衆議院議員	中根一幸 様(比例区)
衆議院議員	豊田真由子様(埼玉第4区)	衆議院議員	小宮山泰子様(比例区)
衆議院議員	枝野幸男 様(埼玉第5区)	衆議院議員	今野智博 様(比例区)
衆議院議員	大島 敦 様(埼玉第6区)	衆議院議員	鈴木義弘 様(比例区)
衆議院議員	神山佐市 様(埼玉第7区)	衆議院議員	輿水恵一 様(比例区)
衆議院議員	柴山昌彦 様(埼玉第8区)	参議院議員	大野元裕 様(埼玉選挙区)
衆議院議員	野中 厚 様(埼玉第12区)	参議院議員	関口昌一 様(埼玉選挙区)
衆議院議員	土屋品子 様(埼玉第13区)	参議院議員	西田実仁 様(埼玉選挙区)
衆議院議員	三ツ林裕巳様(埼玉第14区)	参議院議員	古川俊治 様(埼玉選挙区)
衆議院議員	田中良生 様(埼玉第15区)		

合計 23 名

埼玉県議会議員の皆様の紹介

御出席の埼玉県議会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と自己紹介をお願いいたしました。



埼玉県議会議員の紹介

前列 左から、野本陽一様、柿沼トミ子様

中列 左から、小島信昭様、西山淳次様、石井平夫様、石渡豊様、蒲生徳明様、中屋敷慎一様、沢田力様、浅野目義英様、畠山稔様、小久保憲一様、立石泰弘様、永瀬秀樹様

後列 左から、井上将勝様、岡地優様

御出席された埼玉県議会議員の先生方(選挙区順)

蒲生徳明 様(南1区 草加市)

立石泰広 様(南2区 川口市)

永瀬秀樹 様(南2区 川口市)

沢田 力 様(南5区 さいたま市大宮区)

井上将勝 様(南6区 さいたま市見沼区)

田村琢実 様(南6区 さいたま市見沼区)

浅野目義英様(南9区 さいたま市浦和区)

宮崎栄治郎様(南10区 さいたま市南区)

小島信昭 様(南12区 さいたま市岩槻区)

石渡 豊 様(南13区 上尾市・伊奈町)

畠山 稔 様(南13区 上尾市・伊奈町)

岡地 優 様(南14区 桶川市)

中屋敷慎一 様(南16区 鴻巣市)

細田善則 様(南20区 戸田市)

西山淳次 様(西1区 所沢市)

小久保憲一 様(西13区 滑川町・嵐山町・小川町・ときがわ町)

野本陽一 様(東3区 加須市)

柿沼トミ子 様(東3区 加須市)

石井平夫 様(東5区 蓮田市)

合計 19 名

引き続き、御来賓から御祝辞

埼玉新聞社社長 小川秀樹 様



東京都獣医師会会長 村中志朗 様



さいたま商工会議所会頭 佐伯鋼兵 様



埼玉県農業共済組合連合会会長 小森谷武雄 様



埼玉県農林部長 河村仁 様

**(4) 祝電の披露**

司会者から次の皆様から頂いた祝電・メッセージが披露されました。

衆議院議員	山口 泰明 様
衆議院議員	土屋 品子 様
衆議院議員	三ツ林裕巳 様
衆議院議員	大島 敦 様
衆議院議員	中根 一幸 様
衆議院議員	今野 智博 様
参議院議員	関口 昌一 様
参議院議員候補	中西さとし 様
埼玉県議会議員	日下部伸三 様
埼玉県市長会会長	田中 暄二 様
さいたま市議会議長	桶本 大輔 様
川口市長	奥ノ木伸夫 様
越谷市長	高橋 努 様
吉川市長	中原 恵人 様
毛呂山町長	井上 健次 様
埼玉県酪農協会会長	青木 雄治 様

(株)埼玉りそな銀行代表取締役社長

池田 一義 様

(株)武蔵野銀行頭取

加藤喜久雄 様

(5) 締め

宴もたけなわとなり恒例となりました中村滋副会長によるエールの後、河村仁埼玉県農林部長、間嶋順一税理士顧問の2人による手締めが行われました。

(6) 閉会

閉会にあたり浅見寿監事をご参加いただいた方々に御礼を述べ、懇親会は午後7時に散会となりました。

埼玉県獣医師政治連盟総会開催

平成28年6月8日、埼玉県獣医師会第68回定時総会に先立ち、午後1時20分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」で開催されました。

渋谷正志理事の司会により、中村滋副理事長の開会の言葉、高橋三男理事長の挨拶、日本獣医師政治連盟の北村直人委員長の祝辞の後に、議事に入りました。

議事は、大橋秀樹議長(東支部)、田中裕副議長(南第一支部)により進められました。第1号議案「平成27年事業報告および収支決算の承認に関する件」が上程され、事務局 水島健雄専務理事が説明し、新井宣明監事による監査報告の後、議長

が質疑を求めたが質問、意見はなく、本件の承認について諮ったところ拍手多数により原案のとおり承認されました。

続いて、第2号議案「平成28年事業計画および会費徴収(案)に関する件」が上程され、事務局説明の後、議長が質疑を求めたが質問、意見はなく、本件の決定について諮ったところ拍手多数により原案のとおり可決決定されました。

以上をもって議事は終了し、議長、副議長は円滑な議事運営に御礼を述べ、小暮一雄副理事長の閉会の言葉をもって、午後1時40分、閉会となりました。

広告

公益社団法人日本獣医師会 獣医師福祉共済事業

獣医師の皆さまとご家族に
大きな安心を!!



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

「獣医師会のほけん」

病気やケガに備える

所得補償保険

団体長期障害
所得補償保険

新・団体医療保険*

傷害総合保険

動物病院従業員補償
傷害総合保険

*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険

動物病院の「什器・備品・医療機器」の損害に備える

動物病院「什器・備品・医療機器」総合補償
(ショップオーナーズ保険)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土日・祝休)

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

団体・公病開発部第二課
〒100-8965 東京都千代田区豊か町3-7-3
TEL:03-3593-6453 FAX:03-3593-6751
受付時間 9:00~17:00(土日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。
なお、携帯電話からもご請求いただけます。
下のQRコードからアクセスしてください。



SJNK15-11611(2015.11.18)

会 務 報 告**第 2 回 総務委員会**

平成28年 6 月 1 日(水)午後 3 時から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

6 月 8 日の総会は、総務委員の皆さんにとっては初めての総会となるが、これまで総会時での役割分担についても積極的な意見が出されるなど活発に議論いただいている。総会運営についてしっかりと対応していただきたい。

2 協議事項**(1) 第68回定時総会の開催について****ア 獣医師会総会**

総会の進行計画について、当日の日程、役割分担、祝寿表彰代表受賞者、新入会員の紹介方法を協議した。

イ 獣医師会懇親会

来賓の出席状況にもとづき、懇親会の進行計画、運営上の細部事項について協議した。

第 3 回 総務委員会

平成28年 6 月 8 日(水)午前11時30分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

総務委員は会務運営の全般に関わってもらっており、会員から頼りにされる存在である。また、本日の総会は、一年間の事業計画等を決定する一番大事な日であるので、円滑な運営に努めてもらいたい。

2 協議事項**(1) 第68回定時総会の運営について**

総会の進行上の注意点について協議し、手順の最終確認を行った。

(2) その他**第 2 回 理事会**

平成28年 6 月 8 日(水)午後 0 時10分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を審議した。

1 会長挨拶

本日の総会については、先ほど総務委員会を開催し、運営について万全を期していただいている。また、各支部では議案等の内容が説明され、協議もいただいていることと思うので、円滑な開催に向けて特段の協力を願いたい。

2 協議事項

第68回定時総会の運営について

総会の進行計画等について最終確認を行った。

予 告

東支部学術講習会のお知らせ①

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小3 (13))

東支部支部長 八木 賢裕

東支部では7月18日(月・祝)犬と猫の皮膚科(アジア獣医皮膚科専門医)村山 信雄先生をお招きし、「皮膚科のアップデートする!世界獣医皮膚科会議をふまえて」と題し学術講習会を開催いたします。

今年の5月31日からフランスで世界獣医皮膚科会議が開催されました。今回の講習会では、その中から最新の情報をピックアップして紹介していただく予定です。これから皮膚病に関する診察が多くなる季節です。飼い主様のちょっとした質問や、日常の診療の中で思っている疑問に答えるセミナーを最新情報と交えて企画しました。多くの先生の参加をお待ちしています。

日 時 平成28年7月18日(月・祝)

14:30~18:00頃(受付14:00~)

※講演内容、休み時間などで多少前後いたします。

場 所 越谷サンシティ

越谷市南越谷1-2876-1

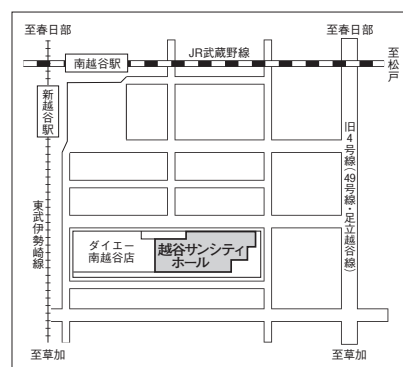
TEL048-985-1111

演 題 「皮膚科のアップデートする!世界獣医皮膚科会議をふまえて」

講 師 犬と猫の皮膚科 村山信雄先生(アジア獣医皮膚科専門医)

参加費 埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)

会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)



南第一支部・第二支部 合同学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小3 (7))

南第一支部 支部長 田中 裕

南第二支部 支部長 長澤 泰保

南第一支部第二支部では、7月24日(日)に、本年度1回目の学術講習会を開催することとなりました。

今回は、日本小動物医療センター消化器科 中島亘先生をお招きして「難治性の下痢/嘔吐の診断・治療(2)」について講義をしていただくことになりました。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時 平成28年7月24日(日)

13:30~16:30(受付13:00~)

場 所 川口総合文化センターリリア 11F大会議室

埼玉県川口市川口3-1-1

(JR京浜東北線 川口駅西口正面)

TEL048-258-2000

演 題 「難治性の下痢・嘔吐の診断・治療(2)」

講 師 日本小動物医療センター 消化器科 中島亘先生

会 費 埼玉県獣医師会会員 無料

会員以外の受講者 5,000円



東支部学術講習会のお知らせ②

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2 (1))

東支部支部長 八木 賢裕

東支部では9月4日(日)、日本大学獣医外科学研究室 枝村 一弥先生(小動物外科専門医)をお招きし、「日常の診療に役立つ!!運動器疾患に対する最新の情報を知っておこう～猫の整形外科疾患・超音波検査を中心とした新たな画像診断手法～」と題し学術講習会を開催いたします。

この演題では、整形外科疾患の視診、歩行検査、触診のコツと超音波検査法を実症例とからめながら解説していただきます。

また、単純X線検査、神経疾患との鑑別法も含んでいるので、いずれの病院でも行うことができる日常テクニックとなっています。

日 時 平成28年9月4日(日)
14:30～18:00頃(受付14:00～)
※講演内容、休み時間などで多少前後いたします。

場 所 久喜総合文化会館 広域文化展示室
久喜市下早見140番地12-16
TEL0480-21-1799



演 題 「日常の診療に役立つ!!運動器疾患に対する最新の情報を知っておこう～猫の整形外科疾患・超音波検査を中心とした新たな画像診断手法～」

講 師 日本大学生物資源科学部獣医師学科
獣医外科学研究室 枝村 一弥 先生

参加費 埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)
会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)

広告

(公社)埼玉県獣医師会 さいたま市支部 後援



(株)モノリス埼玉 営業所主催

臨床サポートセミナーのご案内

日時 : 平成28年8月21日(日) 13時30分～16時45分(休憩・質疑応答含)

講師 : 菅上 大吾先生 (日本獣医生命科学大学 准教授/付属動物医療センター 腫瘍科)

内容 : 明日からの診療にすぐ役立つ血液塗抹標本・細胞標本の評価 vol.1

場所 : 大宮ソニックシティ国際会議室 (大宮駅西口 徒歩3分)

費用 : 無料

席数 : 150名 (要事前申込)

ご不明な点は

(株)モノリス埼玉営業所 担当:小幡・岸 TEL:048-622-5136 (株)モノリス営業企画 担当:板橋 TEL:042-442-5102

へご連絡ください

新入会員報告

新 入 会 員



こばやし のりこ
小林 典子
さいたま市在住
南第一支部



いちかわ なおき
市川 直紀
坂戸市在住
西支部



まじま あきひこ
馬島 暁彦
東松山市在住
西支部



いそべ てつじ
磯部 哲治
深谷市在住
北支部



とのむら ゆうき
殿村 祐紀
深谷市在住
北支部



おくざわ のりお
奥澤 教雄
加須市在住
東支部



かわ た まなぶ
川田 学
越谷市在住
東支部

開業部会

支 部 名	氏 名	診療所所在地・名称
南第一	(転入) 小林 典子	蕨市・小林犬猫病院
西	市川 直紀	坂戸市・いちかわペットクリニック
西	馬島 暁彦	東松山市・あかつき動物病院
北	磯部 哲治	熊谷市・リプロ株式会社
北	殿村 祐紀	深谷市・おひさま動物病院
東	奥澤 教雄	久喜市・アピアどうぶつ病院
東	川 田 学	越谷市・あかつきペットクリニック



あさくら ゆき
浅倉 有希
神奈川県川崎市在住
衛生支部



なが お とおる
長尾 暢
神奈川県川崎市在住
衛生支部



あきやま よしゆき
秋山 義侑
比企郡小川町在住
農林支部



こいずみ しゅんじろう
小泉 舜史郎
熊谷市在住
農林支部



やまなか りさ
山中 梨沙

加須市在住
農林支部



あんどう だい き
安藤 太樹

さいたま市在住
団体支部



なかむら ま や
中村 摩耶

加須市在住
団体支部



はら だ けい
原田 慶

所沢市在住
団体支部



すず き わたる
鈴木 亘

三郷市在住
団体支部



すず き み ほ
鈴木 美保

三郷市在住
団体支部



よこやま ま な
横山 麻菜

三郷市在住
団体支部



いのうえ たかひろ
井上 剛宏

加須市在住
団体支部



いしかわ なお き
石川 直樹

さいたま市在住
団体支部



しば た みつひろ
柴田 光啓

さいたま市在住
団体支部



ともみつ せい じ
友光 誠治

さいたま市在住
団体支部



はやさか じゅんろう
早坂 惇郎

富士見市在住
団体支部

勤務部会

支 部 名	氏 名	診療所所在地・勤務先
衛 生	浅 倉 有 希	埼玉県狭山保健所
〃	長 尾 暢	埼玉県越谷市役所
農 林	秋 山 義 侑	埼玉県秩父高原牧場
〃	小 泉 舜 史 郎	埼玉県川越家畜保健衛生所
〃	山 中 梨 沙	埼玉県熊谷家畜保健衛生所
団 体	安 藤 太 樹	川口市・川口動物医療センター
〃	中 村 摩 耶	加須市・中村動物病院
〃	原 田 慶	蕨市・小林犬猫病院
〃	鈴 木 亘	三郷市・みさと動物病院
〃	鈴 木 美 保	三郷市・みさと動物病院
〃	横 山 麻 菜	三郷市・みさと動物病院
〃	井 上 剛 宏	加須市・高橋動物病院
〃	石 川 直 樹	川口市・どうぶつの総合病院
〃	柴 田 光 啓	川口市・どうぶつの総合病院
〃	友 光 誠 治	川口市・どうぶつの総合病院
〃	早 坂 惇 郎	富士見市・みずほ台動物病院

北支部学術講習会開催報告

北支部長 大橋 邦啓
北支部学術委員 井 誠

6月5日(日)深谷市男女共同参画推進センターにて北支部学術講習会を開催いたしました。今回、日本大学 獣医麻酔・呼吸器学研究室 教授 山谷吉樹先生をお招きし、「動物の呼吸器疾患の診断と治療」というテーマでご講演をいただきました。

呼吸器疾患を臨床症状と画像診断・内視鏡映像をリンクさせ、非常にわかりやすく解説して頂きました。鼻腔内洗浄処置の有用性や実際にあった症例を診断から治療方法まで日常の診療に使える盛りだくさんの内容でご参加いただきました先生方にとっては、大変有意義な研修会となったものと思います。研修会後に行いました懇親会も大変盛り上がりしました。

＜参加者内訳＞

出席者	さいたま支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
33名	0名	0名	0名	1名	23名	1名	3名	5名

広告

学校法人シモゾノ学園

犬の専門店 青山ケンネル発祥！
60年の歴史を持つ動物の名門校

動物看護師統一認定資格試験 2015年度合格率
東京校 **100%** 大宮校 **94%**
(受験者数 66名/合格者数 66名) (受験者数 80名/合格者数 75名)
全国平均 85.6%(受験者数 2,401名/合格者数 2,056名)

◆文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

国際動物専門学校（東京校） 大宮国際動物専門学校（大宮校）

- 動物看護・理学療法学科
 - 動物看護・栄養学科
 - 美容・デザイン学科
 - 国際海洋・飼育学科
 - Dog トレーナー学科
 - しつけ・トレーニング学科
- 〒154-0011 東京都世田谷区上馬 4-3-2
TEL/03-5430-4400
- 〒330-0854 埼玉県さいたま市
大宮区桜木町 2-289-2
TEL/048-648-8400



学校法人 シモゾノ学園

国際動物専門学校
International Animal Health & Management College

URL/http://iac.ac.jp



学校法人 シモゾノ学園

大宮国際動物専門学校
Omiya International Animal Health & Management College



お知らせ

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会(川崎)、 獣医学術関東・東京合同地区学会開催案内

担当 川崎市獣医師会

区 分	関 東 ・ 東 京 合 同 地 区 獣 医 師 大 会	日 本 産 業 動 物 獣 医 学 会	日 本 小 動 物 獣 医 学 会	日 本 獣 医 公 衆 衛 生 学 会
日 時	平成28年 9 月11日 13:00 ~ 14:00	平成28年 9 月11日 午前の部 10:00 ~ 12:00 午後の部 14:15 ~ 16:15		
大会・地区学会長 分野別地区学会長	関東地区獣医師会連合会 会長 竹 原 秀 行	東京農工大学 白 井 淳 資	日本大学 亘 敏 広	東海大学 山 本 茂 貴
会 場	ホテル K S P 川崎市高津区坂戸3-2-1 TEL: 044-819-2222			
	3 階 KSP ホール	7 階 709室	3 階 KSP ホール 3 階 ギャラリー	7 階 701室
次 第	〔大 会〕 〔大 会〕 1. 開会の辞 2. 連合会長挨拶 3. 獣医師会功績者表彰 4. 受賞者代表謝辞 5. 来賓祝辞 6. 議長選出 7. 議 事 (1) 平成28年度経過報告 (2) 議 案 (3) 大会宣言 8. 閉会の辞	〔三学会〕 1. 開会の辞 2. 分野別地区学会長挨拶 3. 学会・発表 4. 審査委員会 5. 閉会の辞 6. 優秀論文発表者表彰		
	〔市民公開講座〕 テーマは検討中 14:15 ~ 15:30 1 階 銀杏	〔講演申込み要領〕 1. 提出先: 公益社団法人川崎市 獣医師会 2. 演題・抄録提出期限 平成28年 6 月24日 (金) 3. 提出方法: 所属地方獣医師会 を経由 4. 演題: 1 題 8 分 / 質問 2 分 5. 原稿執筆要領: 別紙 6. 審査員: 幹事・学識経験者の 中から地区学会長に選任され た者 7. 参加費: 5,000円(昼食・抄録代) 交流会: 7,000円 ※ 埼玉県獣医師会会員の参加費 及び交流会費については、全 て本会にて負担します。(参 加無料)		
	〔交 流 会〕 17:15 ~ 19:15 3 階 KSP ホール	※学会発表順序、演題は演者の都合により変わることがあります。 ※三学会は学術講演とともに、獣医師生涯研修事業のポイント 取得対象プログラムとして、参加者にポイントが付与されます。		

《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、**事前登録**することとなっております。参加を希望される方は、8月5日(金)までに、**下記事項(お知らせいただく内容)**を事務局までお知らせください。当日登録も可能ですが、**極力、事前登録をお願いします。**

なお、「大会・学会参加費(5,000円)」及び「交流会参加費(7,000円)」は全て本会が負担するので参加者負担金はございません。

《お知らせいただく内容》	《連絡先》
・氏名 ・所属支部 ・参加区分 ①「大会・学会」と「交流会」に参加 ②「大会・学会」のみに参加 ③「交流会」のみに参加	埼玉県獣医師会 事務局 住所: 〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-340(埼玉県農業共済会館内) TEL: 048-645-1906 FAX: 048-648-1865 Eメール: s - vma@vesta.ocn.ne.jp

産 廃 第238-1号

平成28年 6 月10日

各関係団体代表者 様

埼玉県環境部産業廃棄物指導課長 田中 淑子
(公印省略)**「産業廃棄物適正処理講習会」の開催について（通知）**

県の産業廃棄物行政の推進につきましては、目頃格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、県では、産業廃棄物処理に係る知識の習得並びに意識啓発を図り、産業廃棄物の適正処理を推進するため、下記のとおり平成28年度産業廃棄物適正処理講習会を開催します。

ついては、貴団体の会員の皆様に対して御周知くださるとともに、関係方々の御来場について御配慮くださるようお願いいたします。

記

1 日時 平成28年 7 月29日（金）13時30分～16時30分（13時00分開場）

2 場所 市民会館おおみや大ホール（さいたま市大宮区下町 3 -47- 8）

3 内容 講演① 廃棄物処理法の排出者責任と実務上のチェックポイント

～排出事業者と処理業者が連携して社会的責任を果たすために～

講師 上川路 宏 氏（合同会社リバースシステム研究所 代表）

講演② 食品廃棄物の不適正転売事案で明らかになった廃棄物処理に係る課題と今後の展望

講師 環境省 大臣官房廃棄物リサイクル対策部産業廃棄物課

県からのお知らせ

・ 県内事業者が使用又は保管している P C B 含有機器の処理について

・ 廃棄物処理法の一部改正（廃水銀の品目追加）について

※ 講習会の詳細については、別添リーフレットを参照してください。

担当：総務・普及啓発担当 山田・星野

TEL：048-830-3148（直通）

FAX：048-830-4774

E-mail：hoshino.daiki@pref.saitama.lg.jp

※「別添」略

切り抜きニュース

猫と人間

ー「優しい伴侶」古代からつきあいー

今、空前の猫ブームなのだという。今年1月の発表によると、犬の飼育頭数約992万頭に対して猫が987万頭と肉薄。No.1ペットの座を覆す勢いだ。そんな猫と私たちはどんな風に関わってきたのだろうか。

猫と人間のつきあいは古代エジプトの時代に本格化した。イエネコの祖先はリビアヤマネコとされ、早稲田大学教授の近藤二郎さん(エジプト学)によると、猫は鳴き声から「ミウ」と呼ばれたという。

紀元前10世紀ごろ、猫は女神として崇拝されるようになる。大祭には70万人が集まったという記録も。「猫は聖なる動物でした。このため、ミイラにされ、専用の埋葬所に葬られたのです」と近藤さん。猫を飼う習慣は、やがてギリシャ人の手で世界へと広がる。

日本最古のイエネコの骨は「魏志倭人伝」にも出てくる一支国の推定地、長崎県カラカミ遺跡出土の弥生中期(紀元前3世紀)のもの。国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)はこの骨を検討して親子猫の生体模型を製作。2018年に常設展示で公開する。模型は母猫が白黒ぶち、子猫がキジ白。「当時は愛玩動物というよりネズミから穀物を守る益獣だったのでは」と同館副館長の藤尾慎一郎さん。

日本最古の猫の絵とされるのが平安時代の「信貴山縁起絵巻 尼公巻」(22日まで奈良国立博物館で公開中)の黒白猫だ。一方、守護大名・河野氏の居城だった湯築城跡(松山市、国史跡)からは猫の足跡つきの16世紀の皿が出土した。「乾かしている時に猫が歩いたのでしょう」と愛媛県埋蔵文化財センター調査係長の柴田圭子さん。

ただし猫は貴重だったせいも、基本的にはつないで飼われていたようだ。物語「猫のさうし」には、1602年に猫の綱を放つよう命じた高札が立てられた結果、ネズミが減った話が出てくる。

江戸時代、猫は浮世絵にも登場する。「従来は牡丹や蝶と一緒に長寿の象徴として描かれることが多かった」と東京大学准教授の藤原重雄さん(日本

中世史)。それが猫単体で描くことが広がり、「鼠よけの猫」の絵などとして売り出されるようになっていく。

猫は人間をどう思っているのか。武蔵野大学講師の斎藤慈子さん(比較認知科学・発達心理学)によると、「みゃー」という鳴き声は猫同士では子が親に対してしか使われないことから、「飼い主を親のように思っている可能性が高い」という。「自分の名前も認識している。でも、無理に触るとストレスになるので気をつけてほしい」

作家、画家などのクリエイターには猫を飼っている人が多い。

その代表格が作家の大佛次郎(1897～1973)だ。「大佛は猫を『生活になくてはならない優しい伴侶』と言っています。

黙って猫をなで、心を通わせることで、執筆中険しくなりがちな心を和らげていたのでは」と大佛次郎記念館研究員の安川篤子さん。

大佛は生涯に500匹以上の猫を世話した。その死後は、妻やお手伝いさんがかわって面倒をみたという。伴侶である以上、終生飼育は当然。猫ブームの今、あえて訴えたい。(編集委員・宮代栄一)

平成28年5月15日 朝日新聞

国内最高齢69歳

「はな子」死ぬ

ーアジアゾウ、戦後来日ー

戦後に来日して人気を集めた雌のアジアゾウ「はな子」が26日、飼育されていた井の頭自然文化園(東京都武蔵野市)で死んだ。国内最高齢の69歳だった。老衰とみられる。

26日午前8時半ごろ、飼育員が室内で横たわっているのを見つけた。立たせようとしたが徐々に反応がなくなり、午後3時すぎに死んだ。

同園の永井清園長は「静かに、穏やかに逝った」と最期の様子を振り返り、「本当に残念でならない。日本一愛されたゾウ。愛してくれた人に感謝したい」と話した。

永井園長によると、最近足腰が弱っていたが、健康状態に異常はなかった。25日朝は普段通りで、夕方は気だるい様子だったという。

はな子は、1947年にタイで生まれた。49年に上野動物園(台東区)に贈られ、戦時中に餓死させら

れたとして知られるゾウ「花子」にちなんで、名付けられた。

井の頭自然文化園では54年から飼育され、6年後に飼育員を死亡させる事故を起こしたことから、鎖につながれていた時期もあった。だが、その後の飼育員との交流が本やドラマになり、多くの来園者に親しまれるようになった。

同園に娘と孫と来ていた武蔵野市の主婦石島美恵子さん(66)は「子どものころからよく見に来ていたので寂しくなる」と話し、三鷹市の林美香さん(36)は「お疲れさまでしたと言いたい。よく頑張ってくれた」とねぎらった。

平成28年5月27日 埼玉新聞

BSE検査 原則廃止へ

内閣府食品安全委員会のプリオン専門調査会は16日、牛海綿状脳症(BSE)の国内対策に関して、現在実施されている生後48カ月超の国産牛のBSE検査を廃止しても「人への健康影響は無視できる」とする評価書案をまとめた。今後、同委員会が厚生労働省に答申し、同省は食肉処理場でのBSE検査を原則、廃止する方針。

日本では、2001年9月、BSE感染が初確認された。感染牛を原料にした肉骨粉を飼料として与えたことで広まったと考えられることから、翌10月、家畜の飼料に牛の肉骨粉を使うことが禁止された。

評価書案は、国内では、禁止後も残っていた肉骨粉を食べた可能性がある02年1月生まれの子牛を最後に、その後の14年間に生まれた牛ではBSEが確認されていないことを指摘。BSE感染牛は満11歳になるまでにほとんどが検出されると推定されることから、飼料規制などの対策が続けられる限り、「(肉骨粉が原因とされる従来型の)BSEが発生する可能性は極めて低いと考えられる」としている。

ただし、脚がふらつく運動障害などがある生後24カ月以上の牛を対象とする検査は引き続き必要と指摘している。

平成28年6月17日 朝日新聞

新元素はニホニウム —日本初、理研チーム命名—

日本が初めて命名権を獲得した原子番号113番の新元素について、理化学研究所は8日、「ニホニウム(nihonium)」と命名する案を発表した。元素記号は「Nh」。異論がなければ年末にも正式に決まる見込み。物質を形作る基本的な要素である元素の命名は日本初で、アジアでも初の快挙となる。日本の名前が教科書の周期表に記載され、成果が歴史に刻まれる。

森田浩介・九州大教授(59)が率いた理研の実験チームは、発見国である日本の国名と、元素名の語尾に付くことの多い「イウム」を組み合わせた。チームは、東京電力福島第1原発事故で失われた人々の信頼を、科学への誇りと信念によって取り戻せることを望んでいるとの趣旨のコメントも国際学会に寄せた。森田氏は8日夕、「非常にうれしい」と述べた。

チームは2004～12年、加速器を使って原子番号30番の亜鉛を同83番の元素ビスマスにぶつけて核融合させる方法で、新元素を3個合成した。ロシアと米国のチームと発見の優先権を争っていたが昨年12月、「国際純正・応用化学連合(IUPAC)」が理研の発見と認定。森田教授がメンバーと協議し3月、日本にちなむ名前を提案していた。

学会は8日夜、今後約5カ月間、一般から意見を募集した上で名称を正式決定すると発表。ニホニウムと同時に新元素と認定された115、117、118番元素については、ロシアと米国のチームが案を示している。

新元素の合成は、国の科学技術の総合力が試される「究極のものづくり」とされ、長年、米国やロシア、ドイツが競っていた。学会の専門家は既に命名の基準に沿っているかの審査を終えており、過去に意見募集後に名前案が変わった例はないことから、このまま正式に決まる可能性が高い。

平成28年6月9日 埼玉新聞

平成28年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成28年 6月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4 月			
5 月			
6 月 5 日(日)		北支部 「動物の呼吸器疾患の診断と治療」 日本大学 山谷 吉樹 先生 (深谷市 深谷市男女共同参画推進センター)	
6 月17日(金) ～19日(日)	第92回日本獣医麻酔外科学会／第104回日本獣医循環器学会／第59回日本獣医画像診断学会 2016春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7 月18日(月・祝)		東支部 「皮膚科のアップデートする！ 世界獣医皮膚科会議をふまえて」 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
7 月24日(日)		南第一支部・南第二支部 「難治性の下痢・嘔吐の診断・治療・予後(2)」 日本小動物医療センター 中島 亘 先生 (川口市 川口総合文化センター)	
8 月			
9 月 4 日(日)		東支部 「日常の診療に役立つ！運動器疾患に対する最新の 情報を知っておこう～猫の整形外科疾患・超 音波検査を中心とした新たな画像診断手法～」 日本大学生物資源科学部 枝村 一弥 先生 (久喜市 久喜総合文化会館)	
9 月11日(日)	平成28年度 関東・東京合同地区獣医師大会 (川崎) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (神奈川県川崎市 ホテルKSP)		
10月12日(水)	北支部 「正しい抗菌剤の選び方と 使用方法について」 鹿児島大学 松本修治 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
10月22日(土)	北支部・しゃくなげ会・畜産技術振興会 「仔牛の飼養管理と疾病予防 対策について」 酪農学園大学 大塚 浩通 先生 (本庄市 本庄早稲田国際リサーチパーク)		
10月30日(日)		西支部 「犬の循環器診療(仮)」 東京動物心臓病センター 岩永 孝治 先生 (場所 未定)	
11月27日(日)		東支部 「演題：未定」 日本獣医生命科学大学 長谷川 大輔 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
12 月	農林支部 平成28年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会		
12 月 4 日(日)		西支部 「猫の循環器診療(仮)」 東京動物心臓病センター 岩永 孝治 先生 (場所 未定)	
12月11日(日)		北支部 「難治性消化器官疾患と内視鏡検査(仮)」 日本大学 亘 敏広 先生 (熊谷市 熊谷文化創造館 さくらめいと)	
平成29年 1 月15日(日)		西支部 「破行診断・治療(仮)」 東京大学附属動物医療センター 本阿彌 宗紀 先生 (場所 未定)	
2 月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2 月24日(金) ～26日(日)	平成28年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (石川) (石川県立音楽堂ほか)		
3 月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vmc.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|-----------|---|------------|---|
| 5月18日 | 埼玉県畜産会理事会(熊谷市 ホテル・ヘリテージ) | 7月18日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ) |
| 5月22日 | さいたま市支部総会(さいたま市 ブリランテ武蔵野) | 7月24日 | 南第一支部・第二支部合同学術講習会(川口市 川口総合文化センターリリア) |
| 5月22日 | 南第一支部総会(川口市 川口リリア) | 7月26日 | 埼玉県狂犬病予防協会第51回定期総会(さいたま市 ときわ会館) |
| 5月24日 | 西支部総会(東松山市 紫雲閣) | 7月28日 | 埼玉県農業共済連損害評価会全体会議(さいたま市 埼玉県農業共済会館) |
| 5月25日 | 北支部総会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) | 9月4日 | 東支部学術講習会(久喜市 久喜総合文化会館) |
| 5月27日 | 南第二支部総会(北本市 中丸公民館) | 9月11日 | 平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会(川崎)、獣医学術関東・東京合同地区学会(神奈川県川崎市 ホテルKSP) |
| 5月29日 | 東支部総会(越谷市 越谷サンシティ) | 10月10日 | 第38回埼玉県獣医師会ソフトボール大会(吉見町 吉見総合運動公園) |
| 5月31日 | 第1回日本獣医師会理事会(東京都港区 日本獣医師会) | 10月12日 | 北支部学術講習会(熊谷市 熊谷家畜保健衛生所) |
| 6月1日 | 第2回総務委員会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 10月22日 | 北支部・しゃくなげ会・畜産技術振興会合同学術研修会(本庄市 本庄早稲田国際リサーチパーク) |
| 6月1日 | 第1回埼玉県政治連盟役員会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 10月30日 | 西支部学術講習会(場所 未定) |
| 6月5日 | 北支部学術講習会(深谷市 深谷市男女共同参画推進センター) | 11月9日 | 日本獣医師会全国獣医師会会長会議(福岡県北九州市 リーガロイヤルホテル小倉) |
| 6月6日 | 埼玉県畜産会第61回通常総会(熊谷市 ホテル・ヘリテージ) | 11月10日～11日 | 第2回世界獣医師会-世界医師会 “One Health” に関する国際会議(福岡県北九州市 リーガロイヤルホテル小倉) |
| 6月8日 | 埼玉県獣医師会第68回定時総会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 11月12日 | 日本獣医師会主催2016動物感謝デーin JAPAN(福岡県北九州市 西日本総合展示場) |
| 6月10日 | 埼玉県農業共済組合連合会第68回通常総会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | 11月27日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ) |
| 6月17日 | 第37回関東しゃくなげ会研修会(東京都台東区 上野精養軒) | 12月4日 | 西支部学術講習会(場所 未定) |
| 6月17日～19日 | 第92回日本獣医麻酔外科学会・第104回日本獣医循環器学会・第59回日本獣医画像診断学会 2016年春季合同学会(さいたま市 大宮ソニックシティ) | 12月11日 | 北支部学術講習会(熊谷市 さくらめいと) |
| 6月22日 | 第72回日本獣医師会通常総会・理事会(東京都港区 明治記念館) | 平成29年 | |
| 6月29日 | 埼玉県狂犬病予防協会役員会(さいたま市 ときわ会館) | 1月15日 | 西支部学術講習会(場所 未定) |
| 7月8日 | 平成28年度全国獣医師会事務事業推進会議(東京都港区 日本獣医師会) | 2月24日～26日 | 平成28年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(石川)(石川県金沢市 石川県立音楽堂ほか) |
| 7月10日 | 平成28年度第2回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会(川崎市 川崎日航ホテル) | | |
| 7月14日 | 第1回狂犬病予防委員・班長合同会議(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | | |

編集後記

第68回定時総会において、執行部提出議案は会員の皆様の審議を経て可決承認されました。役員一同は公益法人として県民への奉仕を第一義として、会員の総意による事業計画を誠実に執行したいと考えています。

暦の上では夏至 6 月 21 日(東京の 6 月 29 日における日の出は 4 時 28 分、日の入は 19 時 1 分とのことです)、入梅は 6 月 10 日です。気象庁の観測結果による関東地方の梅雨入りは、平年より 3 日早く昨年より 2 日遅い 6 月 5 日頃とのことでした。梅雨の季節とはいえ関東地方の水不足が心配されるほどの降水量のようです。水不足の原因の一つは昨年の関東北部水源地における降雪量の減少ともいわれています。目を転じると、東南アジアでは 2015 年春以降、12 か月間の降水量は平年の 60% を下回る程の少雨が續いていて、水資源や農業への影響が広がっているそうです。その原因としてはエルニーニョ現象に伴う大気の流れの変化が考えられています。我が国の異常気象もその影響下にあるそうです。その昔人々は天変地異を神々の怒りや微笑みと考え天然の無常として受容してきました。宇宙空間から大気の流れを観測し、海水温の変化を観測し、異常気象の機序が少しずつ解明されるにつれ、神々を恐れず人智への依存度が増しているように見えます。このことは迷信からの解放でもあります。一方では投機というかたちで人々を出し抜く経済活動が人々を翻弄する様相をも見せています。一人一人の地球人が科学の恩恵と倫理観を持って利用することによってのみ、人類発展の可能性があるのでないでしょうか。

話は横道にそれますが、1990 年の頃、井上靖さんは司馬遼太郎氏との対談で、『日本も組合に入らなければいけませんね』と言われたそうです。組合とは世界の寄り合いのことだそうです。日本の建国以来—奈良朝以来と云ってもいいし明治維新以降とも—の姿勢のこのようです。我が国は古来、

自ら文明を起こすことなく常に摂取してきました。古代は、中華における儒教や律令体制を本家の漢・隋・唐などとは距離を置きながら教養として受容してきました。したがって、儒教が朝鮮の人々のように日本人の骨の髄に入ることはありませんでした。明治以降も、キリスト教・西洋文明を教養としては受容しても、積極的に 19 世紀の世界文明をリードする立場や、組合員としての責任を果たすまでには至りませんでした。戦後は占領下の日本として出発し、20 世紀も末期に組合の末席にいました。20 世紀の世界の文明は、自由と人権でした。組合に入るためにはこれを守らなければなりません。この基準を守らず人民を抑圧する政権に対し、組合のリーダーたちは内政干渉ともいえる制裁を積極的に行います。中国の天安門事件や南アフリカの人種差別政策に対する干渉でした。我が国は、常に経済的利益を優先し、EU や USA の後塵を拝しながらも組合員であることを続けてきました。21 世紀の現在、世界は自由と人権に環境を加えて文明の基準としています。経済では自由貿易を基準とし、大国は犠牲を払いながらも組合を形成しています。アジアでは、TPP がありヨーロッパは EU が文明のけん引役を担うことでしょう。UK (連合王国) の国民一人ひとりが判断して、組合からの離脱を決めました。我が国もいずれの日か、一人一人の国民が組合のけん引役を引き受けるのか否かの判断を迫られる日が訪れることでしょう。身を切って組合の礎になる覚悟ができるでしょうか。人類の未来は他者のために生きるという倫理観—仏教における利他行の実践—を持てるか否かにもあるように思えます。

自然の猛威に対して人間は無力ですが、人間が形成する社会は人智を以て切り開かれることと信じます。人類の未来に希望を願いながら 6 月号をお届けいたします。

(初雁)

また来ました♪
今月も診断
お願いします



ご近所に愛される“かかりつけ” 動物病院の鉄則。

愛され動物病院4つの鉄則チェック! 貴院は対策お済みですか?



スマホで見つけやすい!

パソコンやスマホ検索で、見つけやすく表示しています。



ご近所の集客術がある!

ご近所様をHPに誘導する有効的な方法を行っています。



満足度・信頼度が高い!

定期診断を増やすWEBアンケートを行っています。



広告規定を知っている!

国が定める規定内で有効な広告施策を実施しています。

ワクチン接種など初めての通院が、定期診断につながる大きな要因だと言われています。
そのため、この4つの対策が重要であることは言うまでもありません。

4つの
チェック項目
未対策
解決

**創業105年のアサヒコミュニケーションズが
最適なWEB集客支援サービスでお応えします。**

《埼玉県獣医師会の会員様限定》 問合せが増える! 来訪者が増える! 「10倍集客! WEB事例資料」を進呈

ASAHi COMMUNICATIONS

アサコミ



株式会社アサヒコミュニケーションズ
〒365-0038 埼玉県鴻巣市本町4-3-23

反響のなるWEBマーケティングお気軽にご相談ください。

048-541-5152

皮膚・被毛 腸内環境 抗酸化成分

胃腸と皮膚が気になる犬に



ドクタークレド
Dr. CREDO No.1
成犬用 総合栄養食 1kg・3kg

抗酸化成分 心臓・腎臓 活力の維持

血流と健康が気になる犬に



ドクタークレド
Dr. CREDO No.2
中・高齢犬用 総合栄養食 1kg

国産品 小分けパック 毛玉対応

下部尿路が気になる成猫に



ドクターイデア
Dr. IDEA No.1
成猫用 総合栄養食 150g×6入

① 森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 山梨：055-224-5278 栃木：028-666-3399 茨城：029-241-3131
つくば：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613



生命をのせて回る地球に、思い豊かな未来を創りたい。

ASCO

株式会社 **アスコ**
<http://www.asco.sala.jp>

国内広域展開の動物用医薬品ディーラー
人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

本 社

〒441-8021
愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821
FAX 0532-33-3611

**営業所
所在地**

- ・東日本支店
児玉、前橋、松本、旭、茨城、栃木
東京、大宮、宮城、福島
- ・中日本支店
豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- ・西日本支店
広島、福山、山口、米子、岡山
大阪、京都



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564